



持続可能なラストマイル実現に向けて

CBcloud株式会社



会社概要

会社名 : CBcloud株式会社

代表名 : 松本隆一

設立 : 2013年10月

事業内容 :

- 配送クラウドソーシング事業
- 宅配便事業 / 物流ソリューション事業

所在地 :

- **東京本社**
東京都千代田区神田須田町1丁目23番地1号
住友不動産神田ビル2号館9階
- **沖縄本店**
沖縄県那覇市字天久905 琉球新報天久ビル2階
- **大阪支社**
大阪府大阪市中央区本町4丁目4番地6号
プラチナ御堂筋本町ビル 5階

従業員数 : 単体 200名 連結 407名 ※2024年12月時点

子会社 : 株式会社エコ配

主要株主 : **ANOBKA**  **CRE**  **SoftBank** **SAGAWA**  **TRANCOM**

 **日本郵政キャピタル**  **JR東日本スタートアップ株式会社**
JR East Start UP Co., Ltd.  **琉球銀行** **沖縄タイムス**



Our Mission

世の中の眠る力に革新を

CBcloudが社会の中で果たすべき役割、それは「頑張っている人が正当に評価される社会」を創ることです。

その人・モノ・コトが持つ本当の価値を見出し、それが見出されない構造的な負を我々が解決していくことで、頑張りが報われる持続的な社会づくりに貢献します。

Our Vision

「届けてくれる」にもっと価値を。

物流クライシスと叫ばれるように、物流業界における構造的な課題や人材不足はまさに社会課題となっています。CBcloudが持つ物流×ITのノウハウで、ドライバーの社会的地位や届けることの価値を向上させていくことで、新たな担い手を増やし、「持続的な物流」を実現していきます。



軽貨物車両

温度帯： 常温/冷蔵/冷凍

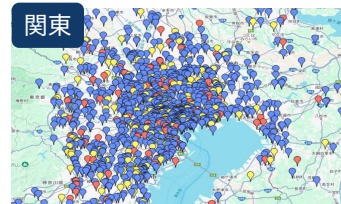
車格： バン/車/平車/幌車

設備： ルーフキャリアなど

全国約21万台の軽貨物ドライバー人口に対し、
ピックアップには、**約7万人**のドライバーが登録しています



特定時点でのアクティブドライバー



青：直近30分以内 黄：30分～3時間以内 赤：3時間～12時間以内



ラストマイルの実態

稼働の実態

① 経験が浅い

軽貨物ドライバー歴3年未満の新人が60%

② 低賃金

平均35万円/月

③ 重労働

半数以上が週6日以上稼働

④ 過走行

平均3万8000km/年

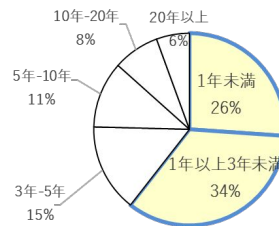
⑤ 安価な中古車、整備は都度

中古車が63%、平均価格58万円

調査結果

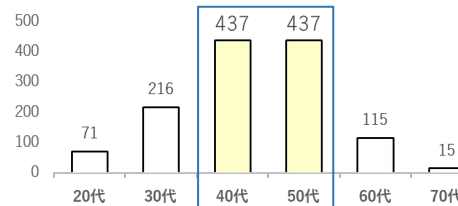
[軽貨物ドライバー歴]

3年未満の新人が60%



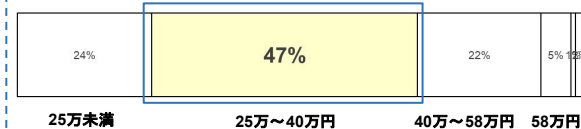
[年齢]

40～50代が中心



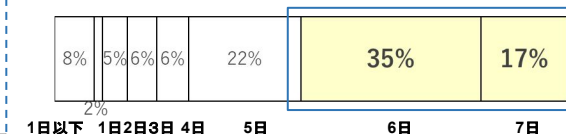
[月間所得]

平均35万円/月(420万円/年)



[1週間の稼働日数]

半数以上が週6日以上稼働



出典: CB cloud軽貨物ドライバーアンケート(23年11月実施、n=545)

ラストマイルの担い手は入れ替わりが激しいのが実状

安全・経済面での悩み

I. 故障・事故が多い
年間故障/事故発生率は10%
代車が使えない

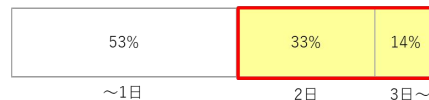
II. 修理が高くつく
軽貨物の修理費は一般貨物のおよそ倍
(節約の為、GSや自前修理)

III. ダウンタイムが長い
4割強が1年以内に事故故障有
(週6勤務には致命的)

調査結果

[車検による入庫日数]

約半数が2日以上入庫



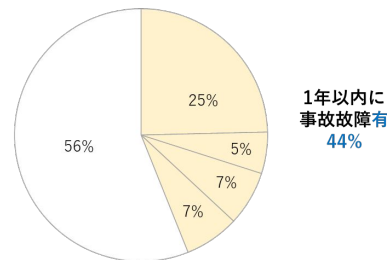
車検費用平均
※法定費用含む
7.2万円

[入庫先]

	ディーラー	整備工場	ガソリンスタンド	中古車販売店	ユーザー車検
合計	23%	43%	9%	11%	14%
新車	41%			8%	7%
高年式	19%	41%	12%	19%	9%
中年式	14%	48%	10%	12%	17%
低年式	8%	46%	6%	12%	28%

[事故故障発生率(1年以内)と入庫日数]

「事故故障で2日以上入庫」が全体の2割



1年以内に
事故故障有
44%

事故故障で
2日以上入庫が19%

事故故障時の
平均入庫日数
5.4日

[車両の取得方法]

中古車が63%、うち41%が中年式・低年式

37%	22%	14%	27%
新車	高年式 (～3年)	中年式 (4～6年)	低年式 (7年～)
購入平均価格 (諸費用含)	147万円	86万円	55万円
		34万円	

[1か月の走行距離]

月間2000km以上が7割と多走行(中央値は3千km/月)

12%	16%	23%	16%	16%	18%
-----	-----	-----	-----	-----	-----

～1,000km 1,000km～ 2,000km～ 3,000km～ 4,000km～ 5,000km～

出典:CB cloud軽貨物ドライバーアンケート(23年11月実施、n=545)



CBcloudこれまでの取り組み

荷主

多重下請け構造の撤廃

配送パートナー



法人



荷物



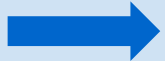
食品



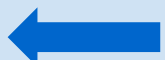
買い物



個人



より安心して
仕事を依頼



品質の担保

ピックゴー 

マッチングサービスではなく
CBcloudが運行主体として責任を持つ

①CBcloudサポートセンター
24時間365日サポート
配送業務のリアルタイムトラッキング

② 稼働を支えるサポート
ダウンタイムの最小化+周辺環境整備

保険 **メンテナンス** **共同使用**

③ ドライバー品質の可視化
頑張っているドライバーの評価制度



定時運行



高い満足度



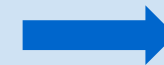
トラブルなし



貨物保険



安全保証



評価制度



高い品質の追求



軽貨物



タクシー



鉄道



二輪車



飛行機

個人事業主の社会的地位を向上させ、ラストマイルの課題解決の一翼を担う

ダウンタイムを
減らす
(稼働を上げる)

プログラム①: 1日車検

2024年4月より提供

ダウンタイムを最小化する 1日車検

プログラム②: 共同使用

2024年5月より提供

黒ナンバー共同使用の促進

プログラム③: カーサポ365

2023年4月より提供

適切なメンテナンスに向けた支援

プログラム④: クロッキー

2024年10月より提供

良品廉価な車両提供

プログラム⑤: 自動車保険

2024年11月より提供

事故情報をタイムリーに取得

安心安全を
サポート

上記①～⑤を支える土台として必要な機能

基盤

商用車の稼働を支える
サポートセンター

共同使用 利用者数

103名

共同使用 利用日数

808日

利用のきっかけ

利用者数

平均利用日数

事故(追突事故など)

10名

12.5日/名

故障(クラッチ損傷など)

75名

8.4日/名

整備(車検など)

18名

2.9日/名

事故・故障時の共同使用により稼働を支える

業界初

バッジ制度



×

支援サービス



保険

メンテナンス

共同使用

トラブル発生率

ピックゴーにおける
トラブル発生率

0.1%

ドライバー分布

都市部：地方部

7 : 3



ピックゴー
約7万人

全国約21万人

地方部で約2万名の
ドライバーが稼働

地方部での配送実績



セブン-イレブン様のお店の商品をスマホで注文、
最短20分でお届けする 配達/宅配サービスである
「7NOW」の配送網にピックゴーを活用

特徴

- 都市部から地方まで全国に配送パートナーを持つピックゴーの仕組みを活用し全国へ拡大
- フードデリバリーが浸透していないエリアにおいてもピックゴーを活用し配送網を構築

一方で



- 地方部においては案件の種類や量に限りがあり人の余力が残っている状況
- 物流だけに限らず地域における人流など多様なニーズに貢献していきたい

地域全体の運ぶ力を大きく底上げ





これからのラストマイル

個人事業主の社会的地位を向上させ、ラストマイルの課題解決の一翼を担いたい

(1) 安全の確保

- ・個人事業主の配送トラッキング
- ・稼働を支えるサポート
- ・ドライバー品質の可視化

(2) 物流脱炭素の推進

- ・物流の波動吸収による効率化
- ・グループ会社 エコ配の活用

(3) 物流供給力拡大

- ・個人事業主が
参入しやすい仕組み

将来に向けた課題

- ・運行管理：安全対策のサポート
(点呼・労働時間管理など)
- ・車両：「安全装備搭載の車両」

- ・車両：EV活用の仕組みづくり
- ・荷主意識：従来の基準に加え
CO2排出量まで考慮して選択できる
仕組み・気運づくり

- ・担い手の拡大：より人材不足が
顕著な地方部でも、副業ドライ
バー活用により、配送の担い手
確保に向けた取組

個人での導入ハードルに課題